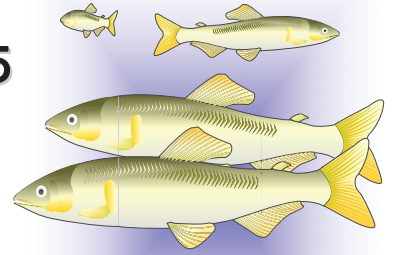


川上ダム通信

2015
8
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL : 0595-52-1661 (代)

Vol. 119
Since 2005

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

上野遊水地運用開始式典挙行 次は川上ダム早期完成の声

7月19日(日)午前10時より、伊賀市の前田教育会館蕉門ホールにおいて上野遊水地運用開始式典が挙行されました。オープニングは伊賀上野白鳳太鼓の祝太鼓、くす玉開披に始まり、近畿地方整備局森局長の式辞、伊賀市岡本市長および国土交通省うえの政務官の挨拶に続き来賓の川崎衆議院議員、鈴木三重県知事をはじめ全5名の方々が祝辞を述べられました。その後、近畿地方整備局木津川上流河川事務所の森田所長からスライドを使って事業説明があり、昭和44年に着手した事業の経緯や必要性、運用方法などが説明されました。続いて地元代表として上野遊水地区連絡協議会喜多会長他の挨拶、



くす玉開披

遊水地名標識除幕式の紹介があり、最後に再び伊賀上野白鳳太鼓が2演目演奏され式典は滞りなく終了しました。

祝辞や挨拶においては多くの方々が「上野遊水地は地元や地権者の協力なくしてはできなかった。上野地域の治水は遊水地、河道掘削、川上ダムの3点セットであり、遊水地の運用開始の次は川上ダムの早期完成を願う。」などと述べられていました。上野地区の治水対策に川上ダムの完成は欠かせません。川上ダム建設事業を担う当機構としましては、伊賀市民の皆様のご要望に応えることができるように一日も早い川上ダムの完成を目指し、伊賀市をはじめとする関係機関との連携を密にして事業を進めてまいります。



岡本伊賀市長の挨拶

【所長 加納茂紀】

川上区事業説明会を開催

川上ダム建設事業の実施に伴い集団移転していただいた川上区の方々への事業説明会を6月22日（月）に開催しました。

当日は、伊賀市から青山支所長をはじめ公共基盤推進課、建設2課及び農村整備課の方々にも同席いただきました。

説明会では、当建設所から日頃の事業へのご理解に対して感謝の気持ちを伝え、川上ダム建設事業の



説明に耳を傾ける川上区の方々

概要や現在進めて

いる付替県道青山美杉線の工事の進捗状況などについて説明しました。その後、猫また大橋などの現場を確認していただきました。川上区の方々にとっては初めて歩く猫また大橋であり、真新しいアスファルト舗装を踏みしめながら事業の進捗を実感していただきました。

当建設所では、地元の皆様のご意見等をいただきながら、着実な事業実施に努めてまいりますので、引き続き、ご理解とご協力の程よろしく願います。

【第二用地課 古川直史】



現地説明（猫また大橋）

桐ヶ丘住民説明会を開催

6月21日（日）、伊賀市桐ヶ丘にある多目的施設「アミティ」において、桐ヶ丘自治会の方々を対象とした「平成27年度川上ダム事業説明会」を開催しました。

事業説明会では、川上ダム建設事業の進捗状況と、平成26年度に桐ヶ丘団地とダムの湛水予定区域の間にある尾根で実施した、湧水・地下



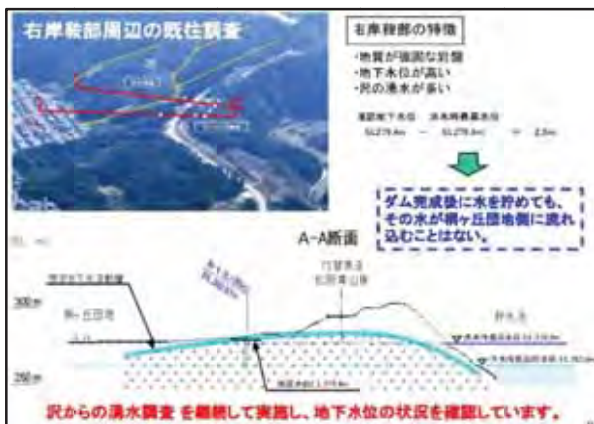
説明に耳を傾ける桐ヶ丘住民の方々

水位調査の結果について説明しました。

湧水・地下水位調査では、例年と同様に年間を通じて尾根の沢から湧水が確認されるとともに、尾根の地下水位が常にダム貯水池の最高水位（洪水時最高水位）よりも高いことが確認されました。この結果から、ダムに貯めた水が桐ヶ丘団地側に流れ込むことはないと考えられる旨、説明しました。

川上ダムでは、今後とも必要な調査を継続し、関係地区の皆様に対して川上ダム建設事業に関する情報をお知らせしてまいります。

【調査設計課 森谷崇正】



右岸鞍部周辺の既往調査（説明資料の一部）

願いよ、叶え!

～七夕会に参加～

当建設所では、地域の子供たちに喜んでもらうため、七夕飾り用の竹と笹をプレゼントする取り組みを行っています。

この取り組みは、ダム事業用地に自生する笹を有効に活用し、園児に夢をプレゼントする取り組みとして、平成19年度から毎年行っており、今年で9年目となります。

7月2日（木）に、職員8名がダム事業用地内の竹と笹を伐り出し、さくら保育園の園児に竹2本と笹165本をお届けしました。



元気いっぱい踊る園児



職員から園児へ笹の贈呈

7月7日（火）には、保育園で七夕会が開催され、プレゼントした竹や笹は、園児の願いが書かれた五色の短冊やたくさんの飾りが施され、美しい七夕飾りに姿を変えていました。

七夕会では、“織姫と彦星”の物語を熱心に聞き、元気いっぱい歌って踊る園児の姿をみて、喜んでもらえたと思い、うれしくなりました。

どうか、今年も園児の願い事が叶いますように!

【総務課 木村数也】

優秀賞受賞! (近畿地方整備局研究発表会)

6月29日（月）～30日（火）大阪合同庁舎（大阪市）において、「平成27年度近畿地方整備局研究発表会」が開催されました。

この発表会は、近畿地方整備局管内の国土交通省、農林水産省、地方公共団体、大学、その他関係機関及び民間企業などが、今後の社会資本整備の推進に資するものをテーマとしてそれぞれ発表を行うものです。全部で127題の発表があり、川上ダムから環境業務（オオサンショウウオ）と用地業務に関する2題を発表し、「発表内容に優れ、国土基盤整備の遂行に寄与すると思われるもの」として2題とも優秀賞を受賞しました。

今後も、技術の研鑽に励み、併せて、このような外部の発表会などの場を通じて川上ダムに関する情報発信を行っていきたいと思っています。



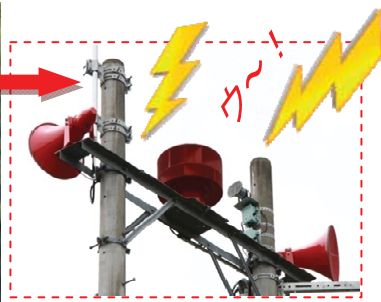
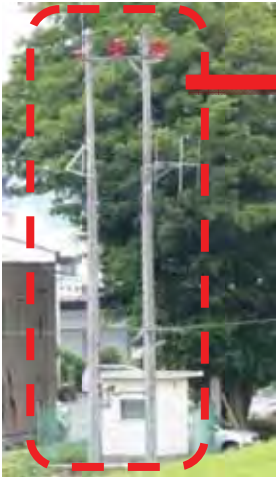
近畿地方整備局長から表彰されました!

【環境課 廣瀬真由】



今回は、前月号のクイズの答えを紹介するよ。みんな、写真①で赤線にかこまれた建物と柱がどのようなはたらきをしているのか考えてくれたかな？

それでは、写真②を見てね。青線でかこまれたところに「ダムからたくさんの水を流すときは、サイレンやスピーカーなどでお知らせします。」って書いてあるよ。ダムは台風や大雨がふったとき、たくさんの水をためながら川の水が一度にたくさん増えないように少しずつ水を流していくけど、川の水が増えていくから、川の中っていると危険なんだ。そう、この建物と柱は、ダムから水を流すときに川のそばに住んでいる人や釣りなどをしている人たちに川の水が増えることをお知らせするはたらきがあるんだ。 **これが答えだよ。**



写真③
まん中の「ウー」がサイレンだよ。



サイレンが鳴る前

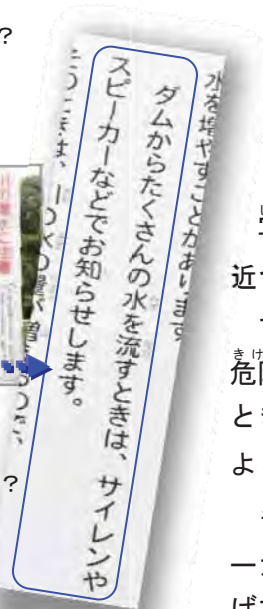


サイレンが鳴った後
(川の水が増えているよ)

写真①
考えてくれたかな？



写真②
気づいてくれたかな？



写真③を見てね。左右2つの赤いラッパのようなものは、大きな声で川に近づかないで！って、呼びかけたためのスピーカーだよ。

その間にある赤いものが「ウー！ウー！ウー！」って、とても大きな音で危険を知らせるサイレンなんだ。だから、みんなが釣りや川遊びをしているときに、スピーカーやサイレンの音が聞こえたら、すぐに川からはなれて近よらないでね。

もし、スピーカーやサイレンのはたらきを知らないお友達がいたら「スピーカーやサイレンの音が聞こえたら川で遊んじゃダメだよ。」って教えてあげてね。

【総務課 山下朋穂】

イベントのお知らせ

第31回桐ヶ丘地区夏祭り

開催日：8月1日(土) 10:00頃～
開催場所：タイヤ公園(伊賀市桐ヶ丘)

第17回比奈知ダム施設見学会

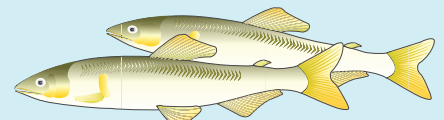
開催日：8月2日(日) 9:00～
開催場所：比奈知ダム管理所
(名張市上比奈知)

編集後記

夏本番。川辺では、人々が水に親しむ光景を目にします。前深瀬川では、鮎の友釣りをを行う人を多く見かけます。大きく成長した鮎を狙い竿が並びます。この時期、橋の上などで河川にふと目を向けると、突き刺さるような陽射しに反射する光を目にします。水面とともに水中で鮎が”キラキラ”と輝いています。鮎の泳ぎが生み出す美の光景です。

”香魚”と書いても、アユと読みます。文字通り香る魚。それは人々の舌をもうならせませす。

この夏、皆様も豊かな川の恵みがもたらす美の光景や香りを感じてみてはいかがでしょうか？



【広報誌発行事務局】

編集長	加納(所長)	小谷口(工務課長兼工事課長)
デスク	梅村(総務課長)	本山(第一用地課)
記者	山下(総務課)	藤本(調査設計課)
	古川(第二用地課)	日隈(工務課)
	廣瀬(環境課)	

「水の日」「水の週間」

毎年8月1日は「水の日」です。
また、8月1日から8月7日は「水の週間」です。
水に関する理解を深めましょう。